

# 奈良県の労働市場の動き（令和4年3月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.23倍で、前月を0.03ポイント上回りました。
- ・全国は1.22倍で、奈良県は0.01ポイント上回りました。
- ・近畿ブロックは1.10倍で、奈良県は0.13ポイント上回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は21,990人で、前月より1.8%の増加となり2ヶ月ぶりの増加となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は17,814人で、前月より1.0%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は2.15倍で、前月を0.19ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は8,302人で、前月より14.2%の増加となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「運輸業、郵便業」を除く各業種で増加しました。

建設業（前年同月比12.9%増）、  
 製造業（同42.9%増）、  
 運輸業、郵便業（同17.9%減）、  
 卸売業、小売業（同3.8%増）、  
 宿泊業、飲食サービス業（同27.7%増）、  
 医療、福祉（同0.1%増）、  
 サービス業（他に分類されないもの）（同8.4%増）

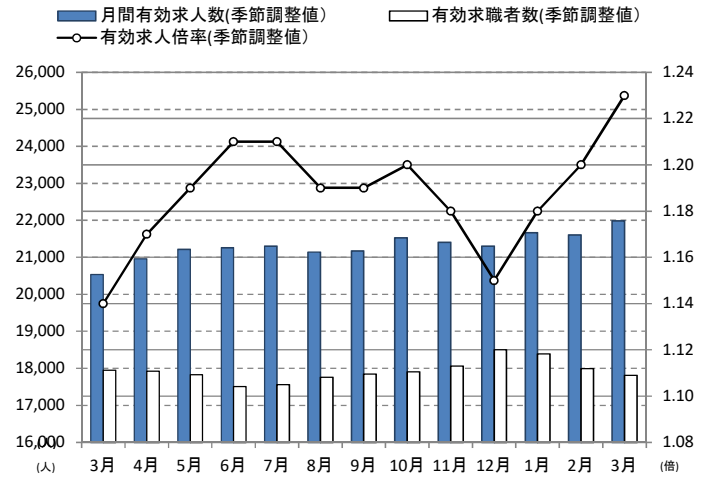
- ・新規求人数（原数値）8,258人のうちパート求人は4,070人でした。パート求人比率は49.3%でした。
- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,869人で前月より4.1%の増加となりました。
- ・雇用保険受給資格決定件数は1,079件でした。  
 前年同月比で12.1%の減少となりました。  
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- ・雇用保険受給者実人員は3,661人でした。  
 前年同月比で9.8%の減少となりました。

（注）求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和3年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

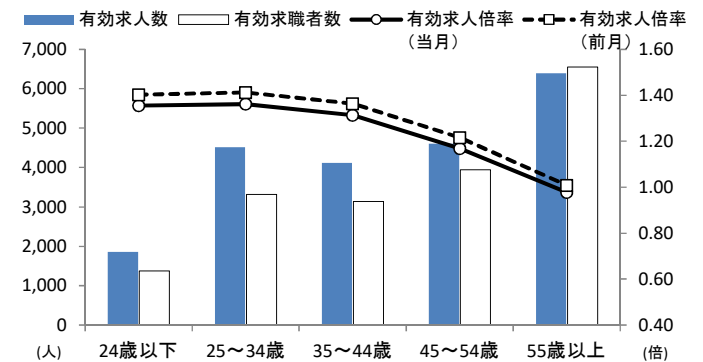
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

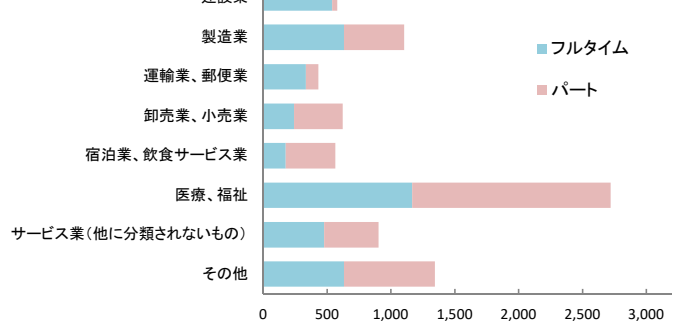
月間有効求人数・有効求職者・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人数・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数（単位：人）



新規求人の産業別割合

